

～進路指導の流れ～【B部門高等部】

【高等部1年】 「仕事の基本やいろいろな職種について知る時期」

- 1学期：進路学習会（清掃）
- 2学期：職場見学、進路学習会（マナー）
- 3学期：インターンシップ（1～3日間）、

・インターンシップとは、企業や福祉事業所で行う体験的な実習です。本校では教員が付き添いグループ実習の形態で行うこともあります。2年次のインターンシップ・現場実習に向けて、企業や福祉事業所で実際に働く体験をします。

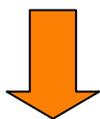


実習先については、担任や進路担当と相談の上、決定します。

【高等部2年】 「仕事の体験をし、自分の適性を考える時期」

- 1学期：インターンシップ（企業：3日程度、福祉施設：2日間）
体験したい職種や作業種にチャレンジします。
- 2学期：進路学習会（マナー）
現場実習（企業・福祉施設共に2週間以内）
福祉：体験したい作業種・サービスに合わせて3年生の現場実習先状況や事業所の状況を加味しながら実習先を調整します。
- 3学期：進路学習会（卒業生のお話を聞く会）

・体験的な実習を行い、卒業後の生活についてイメージするとともに、自分の適性について考えていきます。



進路についての相談など、いつでも担任や進路担当に御連絡ください。

【高等部3年】 「自分の進路を決定する時期」

- 1学期：進路学習会（マナー）
I期 現場実習（企業1～2週間・福祉施設1～2週間）
求職登録・就労支援機関説明会
- 2学期：II期 現場実習（企業1～2週間・福祉施設1～2週間）
- 3学期：III期 現場実習（必要に応じて）
進路学習会（身だしなみ）

・3年生の現場実習を通して進路を決定していきます。2年間の職業・作業学習で学んだことやこれまでの実習経験を踏まえて臨みます。

【進路先決定への手続】

- II期の実習終了後に本人・保護者に進路希望先のアンケートを取ります。
- ・福祉事業所の場合、学校で希望を取りまとめて各施設へ受入れの打診をいたします。
- ・企業については進路担当が各企業に評価を伺い、手続を進めます。